

ゆとり世代の問題の本質とは

これだけは
やってはいけない！

[NG解説]

ゆとり世代育成 **厳禁** 10箇条

～今後入社してくる新型社員の特徴と伸ばし方～

株式会社 ToBeings 代表取締役社長 橋本 洋二郎

◆ゆとり世代の問題の本質とは

最近、特に人事の育成担当の方や、現場で直接“ゆとり教育世代”と接する方のなかには、続々と入社しているゆとり教育世代に対し、どう接すれば良いのかという具体的な悩みを抱えていたり、漠然とした不安を抱いている方が多くいらっしゃいます。

本稿の特徴は、そのような企業の皆様に対して、ゆとり世代がどのような特徴や考え方を持っているのかを、「これだけはやってはならない」10箇条を通して、具体的なケースを用いながら解説していきます。本稿のもう一つの特徴は、ゆとり世代に関する課題を単に分析的・評論家的に捉えるのではなく、この課題の引き起こし手は我々の側にもあるという観点から内省的に捉えていくことにあります。

構成

はじめに

- 第一条：「つべこべ言わずにやれ！」は慎むべし
- 第二条：関係性なしに、むやみに叱るべからず
- 第三条：とはいえ恐れて関わらざるは、なお悪し
- 第四条：新人へのアンケートは慎むべし
- 第五条：ゆとり世代を放置するべからず
- 第六条：とはいえ過保護に関わるべからず
- 第七条：すぐに答えを与えるべからず
- 第八条：“知っている”に騙されるべからず
- 第九条：ゆとり世代に対し傲慢になるべからず
- 第十条：「ゆとり世代」として関わるべからず

■橋本洋二郎（はしもと ようじろう）

一橋大学法学部卒。外資系戦略コンサルティングファーム（ジェミニ・コンサルティング、プーズ・アレン・アンド・ハミルトン）、株式会社ザマー代表取締役を経て現職。コンサルティングファームでは、自動車、教育、IT関連のプロジェクトを中心に、経営ビジョン策定、新規事業戦略構築、マーケティング戦略を手がけるとともに、その戦略に基づいた新サービスの導入支援やビジネスプロセス再構築、ITシステムの再構築などの実現支援策を中心としたコンサルティング活動を展開。

現在、株式会社ToBeings（トゥビーイングズ）の代表取締役社長として、組織開発コンサルティング、社員研修の企画・実施、エグゼクティブコーチングなどの事業展開を行う。

人材開発分野においては、21世紀のリーダーを育成すべく、日本で初のクリエイティブシンキング研究の開発・実施をはじめ、ロジカルシンキング、システムシンキング、ファシリテーション、コーチング、プレゼンテーション、リーダーシップ研修等、幅広いプログラムを手がけている。

組織開発分野においては、Why型・創発型組織を生みだすべく、システムシンキング、AI、ワールドカフェ、ダイアログ（対話）などの方法論を活用し、企業の存在意義を探索しながら、共創的な対話を通して進化し続ける企業への変革を支援している。

CTIジャパンコーチング応用コース、AIプラクティショナーコース、組織開発プラクティショナーコース修了
連絡先：hashimoto@tobeings.co.jp